



「土浦を
テニスのまちに!!」

申 永吉さん
(真鍋新町)

「テニスを通じて子どもたちを心豊かな人間に育てたいです」。コートで日焼けした笑顔が印象的な申さんは、テニスコーチとして、小学生から高校生までのジュニア選手たちと毎日遅くまで汗を流している。

テニスとの出会いは小学6年のとき。才能はすぐに開花し、中学3年と高校1年のときに韓国の全国大会でベスト4に進出した。それから大学に進学したが、2年のときに交通事故に遭い、選手生命が絶たれてしまった。

だが、テニスへの情熱は冷めることがなく、迷わず指導者への道を選んだ。指導法を学ぶため日本に留学して日本の指導の良いところを学び、その後はテニスに関する書籍を研究、独自のテニス理論をまとめあげた。

帰国後、ソウルでテニスアカデミーを創設。テニスは、メンタル面が重要で、子どものころから五感を鍛え、脳と体の調和を高めることが大切であるという指導法が実を結び、ジュニア世界チャンピオンを育成するまでになった。

しかし、現状に満足することなく、韓国と日本を中心にアジアのレベルを高めたいという夢を持つ申さんは、日本で選手を育成することを決意し、再来日した。

「指導をされていて子どもたちの成長を毎日感じられることがうれしいです。無料体験教室も行っているのぜひ参加してみてください。将来は土浦をテニスのまちにして国際大会を開き、世界レベルの選手を育てたいです」と話すその目には、自信が満ちあふれていた。

子ども作品展



乙戸小5年
石井裕子さん



乙戸小6年
木村 藍さん



「おむすびころり」
乙戸小3年
廣瀬 慶さん



「理科の実験」
乙戸小5年
桑谷美早紀さん

